

(証券コード:7613)



シークス 株式会社

2007年12月中間期 決算説明資料

2007年8月22日

シークス株式会社

<この資料に関するお問合せは、経営企画部IR室(Tel06-6266-6415)まで>

1. 07中間決算総括

- ① 売上高・経常利益とも過去ピーク。
- ② 増収が経費率圧縮に寄与し、営業利益率が改善。
- ③ 第2Qは、第1Qの好調を維持拡大。
- ④ EMS事業・製造部門は、4社とも06中間期比、増収。
昨年度新規立ち上げの2社が本格稼働開始。
- ⑤ EMS事業・商事部門は、製造部門への部材供給・
完成品取扱で増収増益。
- ⑥ トレーディング事業(商事部門)は、VMI、国際物流
の取扱増加で増収増益。
- ⑦ デジタル家電を筆頭に、通信機器、車載関連機器
用の部材、基板実装の出荷の伸びが顕著。

(単位:百万円)

2.営業成績

	06/06 中間	07/06 中間	増減		06/12 年間	07/12 予想
			金額	率(%)		
売上高	58,688	81,846	23,158	39.5	129,333	159,541
営業利益	1,269	2,551	1,282	101.0	3,097	4,908
経常利益	1,076	2,852	1,775	164.9	3,126	5,048
税金等調整前中間(当期)純利益	893	3,011	2,117	236.9	2,458	—
中間(当期)純利益	152	1,240	1,088	715.4	771	2,391
1株当たり中間(当期)純利益	12円08銭	98円46銭	86円38銭	—	61円24銭	189円76銭
R. O. E	1.2%	7.9%	6.7pts	—	5.5%	—
R. O. A	2.4%	5.2%	2.8pts	—	6.4%	—
設備投資額	1,282	1,623	341	26.7	2,668	3,000
減価償却費	866	1,105	239	27.6	1,850	2,200

(設備投資額は資産取得ベースで計算。)

3.損益計算書

(単位:百万円)

	06/06 中間		07/06 中間		増減	
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	増減率(%)
売上高	58,688	100.0	81,846	100.0	23,158	39.5
売上原価	54,626	93.1	76,223	93.1	21,597	39.5
売上総利益	4,061	6.9	5,622	6.9	1,560	38.4
販管費	2,792	4.7	3,070	3.8	278	10.0
営業利益	1,269	2.2	2,551	3.1	1,282	101.0
営業外損益	△192	△0.4	300	0.4	493	—
受取利息・配当金	70	—	98	—	27	—
為替差損益	△111	—	292	—	404	—
支払利息	△220	—	△246	—	25	—
その他	68	—	156	—	87	—
経常利益	1,076	1.8	2,852	3.5	1,775	164.9
特別損益	△182	△0.3	158	0.2	341	—
税金等調整前中間純利益	893	1.5	3,011	3.7	2,117	236.9
法人税等、少数株主損益	741	1.2	1,770	2.2	1,029	—
中間純利益	152	0.3	1,240	1.5	1,088	715.4

4.製造経費・
販売管理費
(単位:百万円)

	06/06 中間		07/06 中間		増減	
	金額	売上比(%)	金額	売上比(%)	金額	率(%)
労務費その他	1,982	3.4	2,516	3.1	534	27.0
減価償却費	669	1.1	949	1.1	280	41.8
製造経費	2,651	4.5	3,466	4.2	815	30.7
人件費	1,399	2.4	1,569	1.9	170	12.1
旅費通信費	208	0.3	228	0.3	20	9.6
支払手数料	200	0.3	225	0.3	25	12.7
減価償却費	156	0.3	129	0.2	△27	△16.8
その他経費	829	1.4	919	1.1	90	10.9
販売管理費合計	2,792	4.7	3,070	3.8	278	10.0

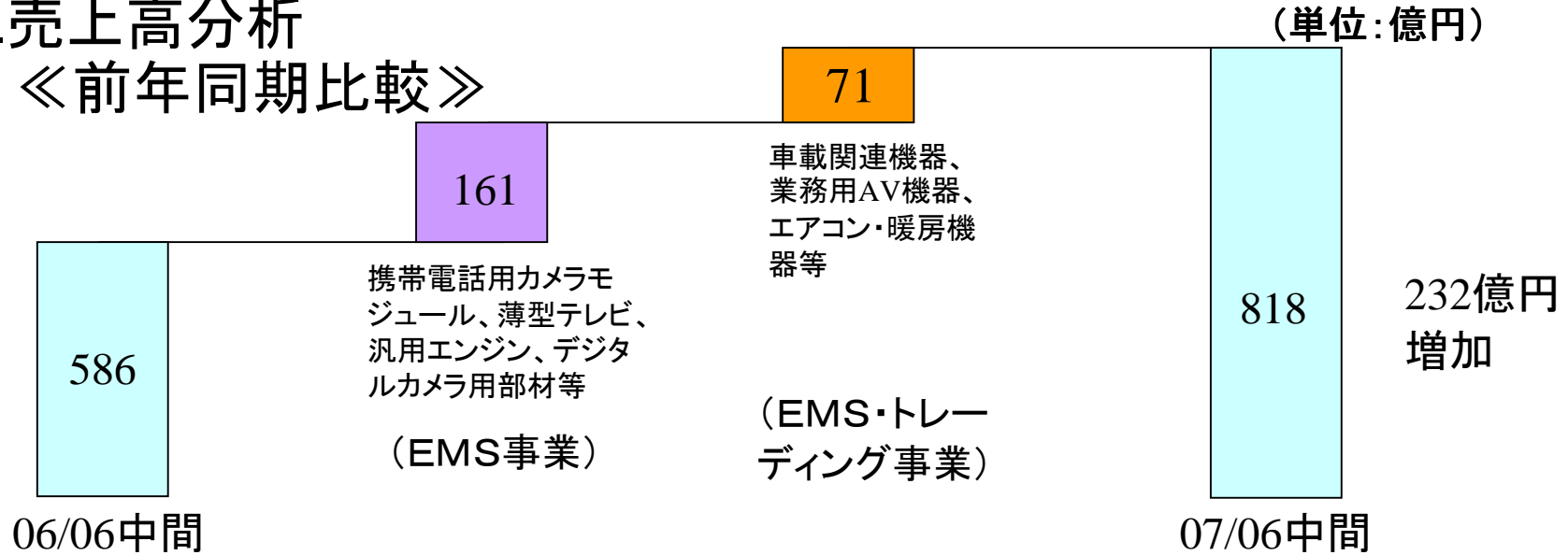
5.特別損益

(単位:百万円)

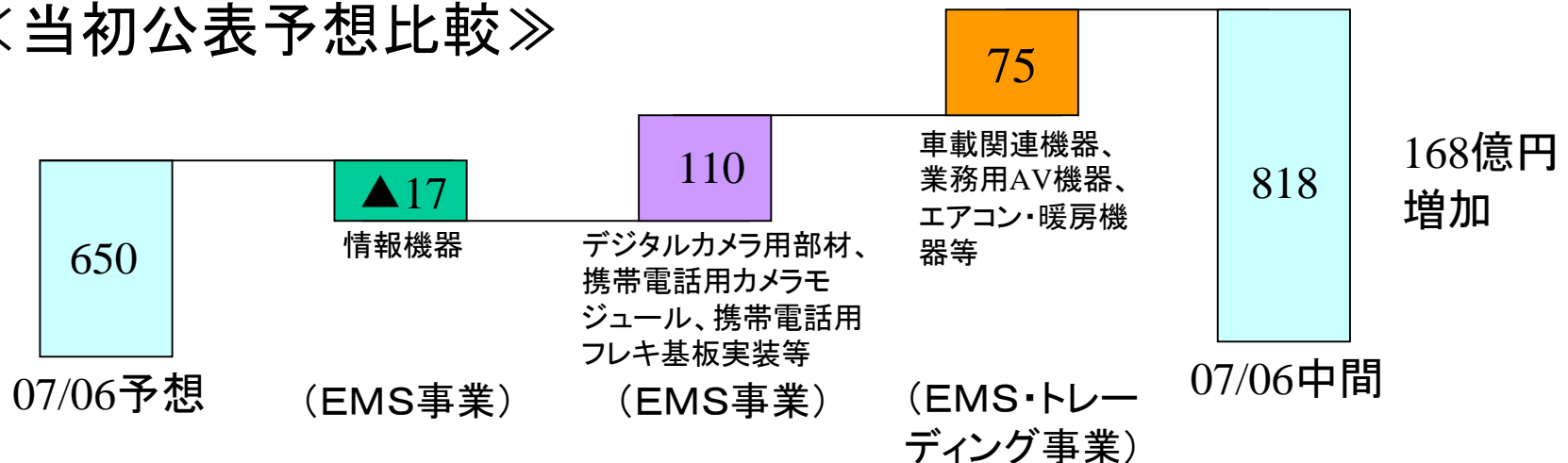
	06/06 中間	07/06 中間
特別利益	42	287
関係会社出資金売却益	—	161
貸倒引当金戻入益	35	83
その他	7	43
特別損失	225	128
貸倒損失	—	104
関係会社出資金売却損	—	14
貸倒引当金繰入額	189	—
固定資産除却損	24	—
その他	12	10

6.売上高分析

《前年同期比較》



《当初公表予想比較》



※ 円安要因による売上高増加額は約60億円。

7.利益分析

(単位:百万円)	06/06 中間			07/06 中間			増減額
	製造4社	商事11社等		製造4社	商事11社等		
売上高	23,744	34,944	58,688	38,093	46,753	81,846	+23,158
製造経費	2,651	—	2,651	3,466	—	3,466	+815
販管費	436	2,356	2,792	443	2,627	3,070	+278
営業利益	105	1,165	1,270	675	1,877	2,552	+1,282
営業利益率	0.44%	3.33%	2.16%	1.77%	4.01%	3.12%	—
経常利益	68	1,009	1,077	853	2,000	2,853	+1,776
経常利益率	0.29%	2.89%	1.84%	2.24%	4.28%	3.49%	—

(製造4社の計数を単純合算。売上連結消去による利益率UP要因は商事部門に付加。)

※製造会社は、昨年の初期投資負担が一巡。本格稼動により売上増加、利益率も回復。

※商事会社は、売上増加効果(販管费率圧縮)により、利益額(率)が改善。

※営業外損益は、昨年の為替差損、今年の為替差益で差引き4億円好転。

8. EMS事業・製造部門(4社)の業績推移

(単位:百万円)	06/06 中間	07/06 中間	増減
売上高	23,743	38,093	14,350
減価償却費	669	949	280
売上総利益	540	1,119	579
営業利益	105	675	570

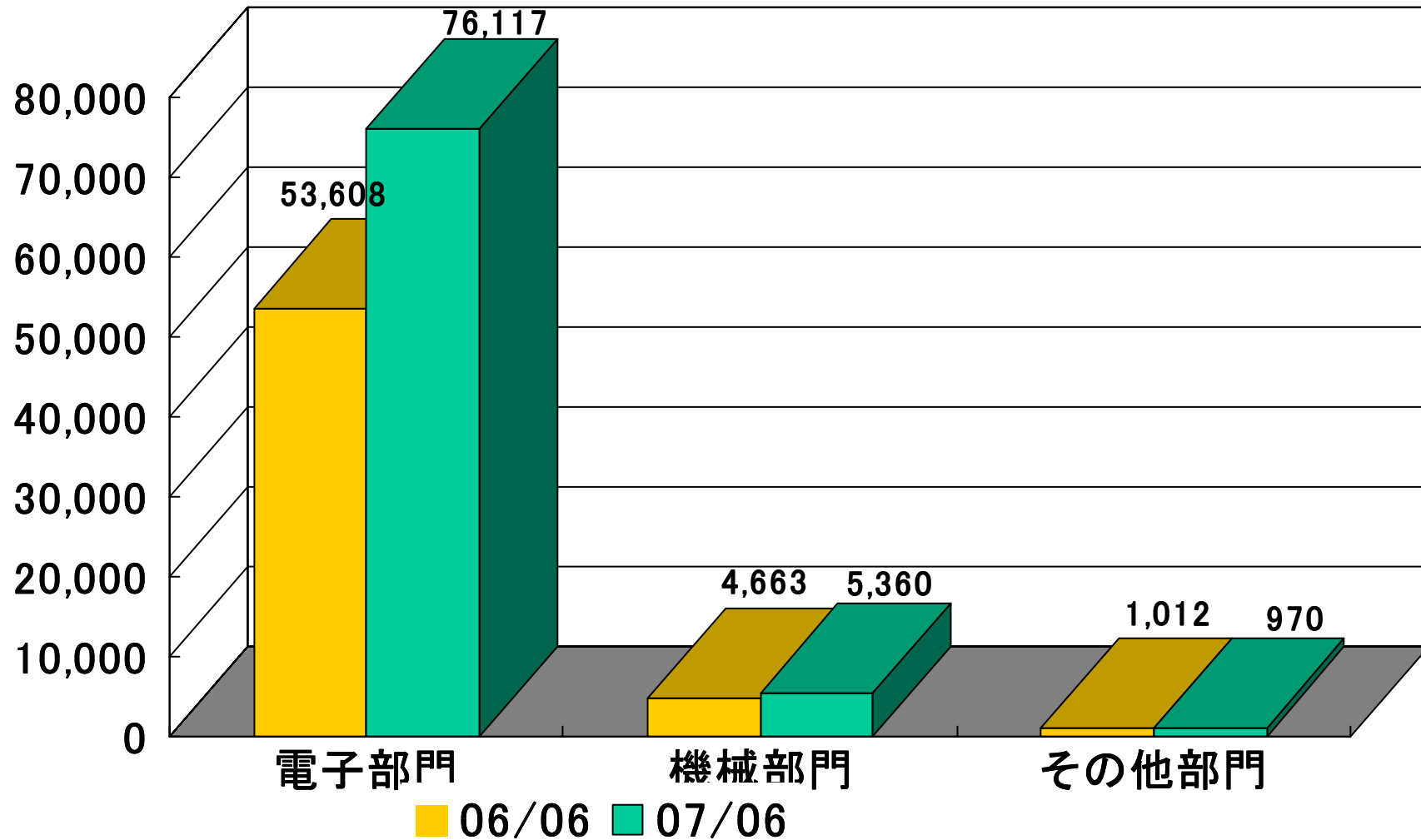
(製造部門4社の金額を単純合算することにより算出。)

※ タイ・インドネシア製造会社は業績安定。

※ 華南・スロバキア製造会社が売上貢献し始めた。
営業損益は赤字。

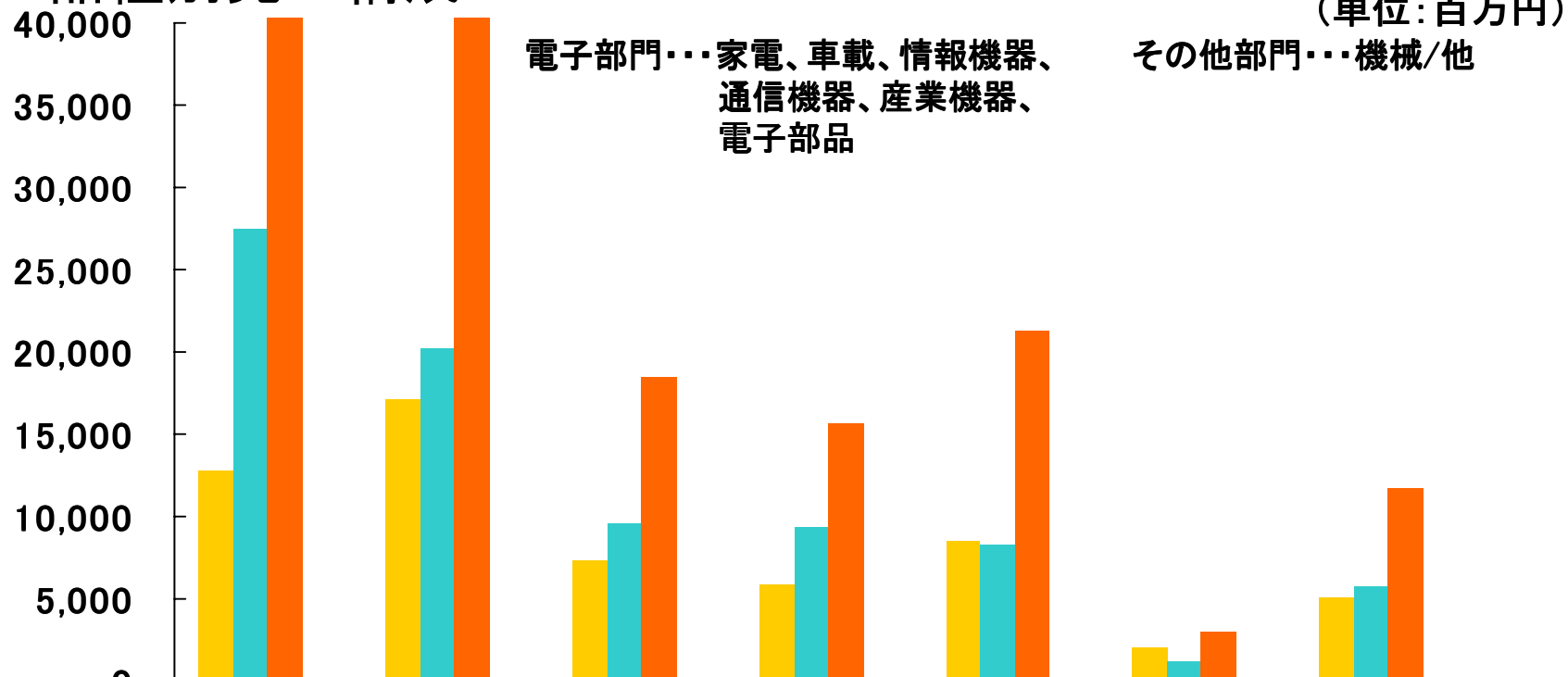
9.事業の種類別セグメント売上高(グラフ)

(単位:百万円)



10.品種別売上構成

(単位:百万円)

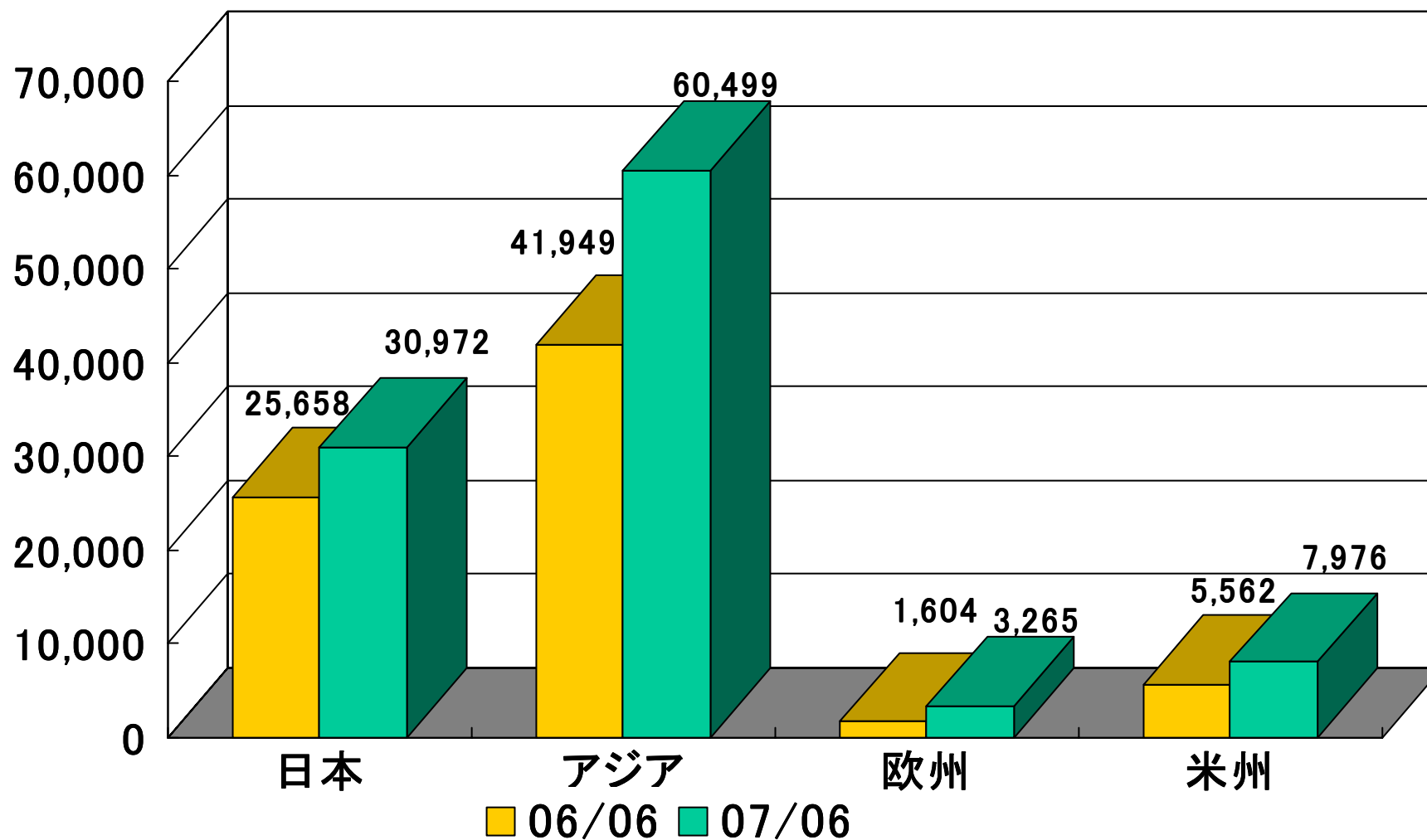


	家電	車載	産業機器	通信機器	情報機器	電子部品	機械/他	合計
■ 06/06中間	12,767	17,125	7,328	5,830	8,538	2,021	5,079	58,688
■ 07/06中間	27,462	20,180	9,528	9,409	8,351	1,187	5,729	81,846
■ 07/12予想	48,886	40,478	18,557	15,676	21,316	2,977	11,651	159,541
構成比(%)	33.5	24.7	11.6	11.5	10.2	1.5	7.0	100.0

主な商品名 (最終用途)	デジタルカメラ、 エアコン、健康 器具	カーオーディオ、 メーター、 フロントパネル	汎用エンジン 用基板、業 務用AV機器	携帯電話用 液晶モジュール カメラモジュール	スキャナ、 プリンタ、 複合機	半導体 コンデンサ 抵抗等	ワイヤーハーネス オートバイ部材 インキ、化成品	
-----------------	---------------------------	------------------------------	---------------------------	------------------------------	-----------------------	---------------------	--------------------------------	--

11.所在地別セグメント売上高(グラフ)

(単位:百万円)



12.貸借対照表

(単位:百万円)

	06/06		07/06		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	率(%)
流動資産	33,385	72.3	43,847	75.2	10,461	31.3
受取手形及び売掛金	17,343	37.6	23,922	41.0	6,578	37.9
たな卸資産	10,427	22.6	12,465	21.4	2,037	19.5
固定資産	12,768	27.7	14,476	24.8	1,707	13.4
資産合計	46,154	100.0	58,323	100.0	12,169	26.4
流動負債	28,186	61.1	35,721	61.2	7,535	26.7
買掛金	15,990	34.6	21,070	36.1	5,079	31.8
短期借入金	8,839	19.2	9,664	16.6	824	9.3
固定負債	4,432	9.6	5,874	10.1	1,441	32.5
長期借入金	3,085	6.7	3,450	5.9	365	11.8
負債合計	32,618	70.7	41,596	71.3	8,977	27.5
純資産	13,535	29.3	16,727	28.7	3,191	23.6
(うち、少数株主持分)	155	0.3	—	—	—	—
負債および資本合計	46,154	100.0	58,323	100.0	12,169	26.4

13. キャッシュフロー計算書 (単位:百万円)

	06/06	07/06	比較増減
税金等調整前当期純利益	893	3,011	2,117
減価償却費	866	1,105	239
売上債権の増減額	△1,184	△3,426	△2,242
たな卸資産の増減額	△842	992	1,834
仕入債務の増減額	105	542	437
その他	1,798	762	△1,035
小計	1,637	2,987	1,350
利息等の受払・法人税等の支払額	△1,101	△1,219	△118
営業活動によるキャッシュフロー	535	1,767	1,231
投資活動によるキャッシュフロー	△1,238	△1,323	△84
フリーキャッシュフロー	△702	444	1,147
財務活動によるキャッシュフロー	△958	617	1,576
現金及び現金同等物の増減額	△1,704	1,322	3,026
現金及び現金同等物の期首残高	5,518	4,613	△904
現金預金の期末残高	3,814	5,936	2,121

1. 概要

- ① 売上高・経常利益とも、3期連続過去ピーク更新見込み。
- ② 06 - 08中期経営計画の08(最終年)売上高1,603億円、経常利益48億円は、今期1年前倒しで達成の可能性。
- ③ 上期実績は、下期前倒し部分もあり。下期は、06下期比売上高／10%増、経常利益／7%増程度を見込む。
- ④ EMS事業は、デジタル家電等の市場が下期も順調に推移すると予想。
- ⑤ トレーディング事業は、引続きVMIニーズに対応。
- ⑥ 下期業績のリスク要因は華南オペレーション。競合激化し、収益確保が課題。
- ⑦ 設備投資は、上期で約16億円実施。年間予算30億円のペース通り。

2.営業成績

(単位:百万円)

	06/12実績		07上期実績		07下期予想		07/12予想		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	率 (%)
売上高	129,333	100.0	81,846	100.0	77,695	100.0	159,541	100.0	30,208	23.4
営業利益	3,097	2.4	2,551	3.1	2,356	3.0	4,908	3.1	1,811	58.5
経常利益	3,126	2.4	2,852	3.5	2,196	2.8	5,048	3.2	1,922	61.5
当期純利益	771	0.6	1,240	1.5	1,151	1.5	2,391	1.5	1,620	210.1
1株当たり 当期純利益	61円 24銭	—	98円 46銭	—	91円 35銭	—	189円 76銭	—	128円 52銭	—

※07/12業績予想の前提条件
為替:1米ドル=115円

3.業績推移

(単位:百万円)

	03/12	04/12	05/12	06/12	07/12予想
売上高	95,996 (5.7%)	106,884 (11.3%)	112,474 (5.2%)	129,333 (15.0%)	159,541 (23.4%)
営業利益	814 (△14.1%)	2,085 (156.1%)	3,118 (49.6%)	3,097 (△0.7%)	4,908 (58.5%)
経常利益	685 (7.3%)	2,217 (223.3%)	2,980 (34.4%)	3,126 (4.9%)	5,048 (61.5%)
純利益	△52 (—)	1,045 (—)	2,650 (153.5%)	771 (△70.9%)	2,391 (210.1%)
連結従業員数	2,973	3,912	4,936	6,013	—

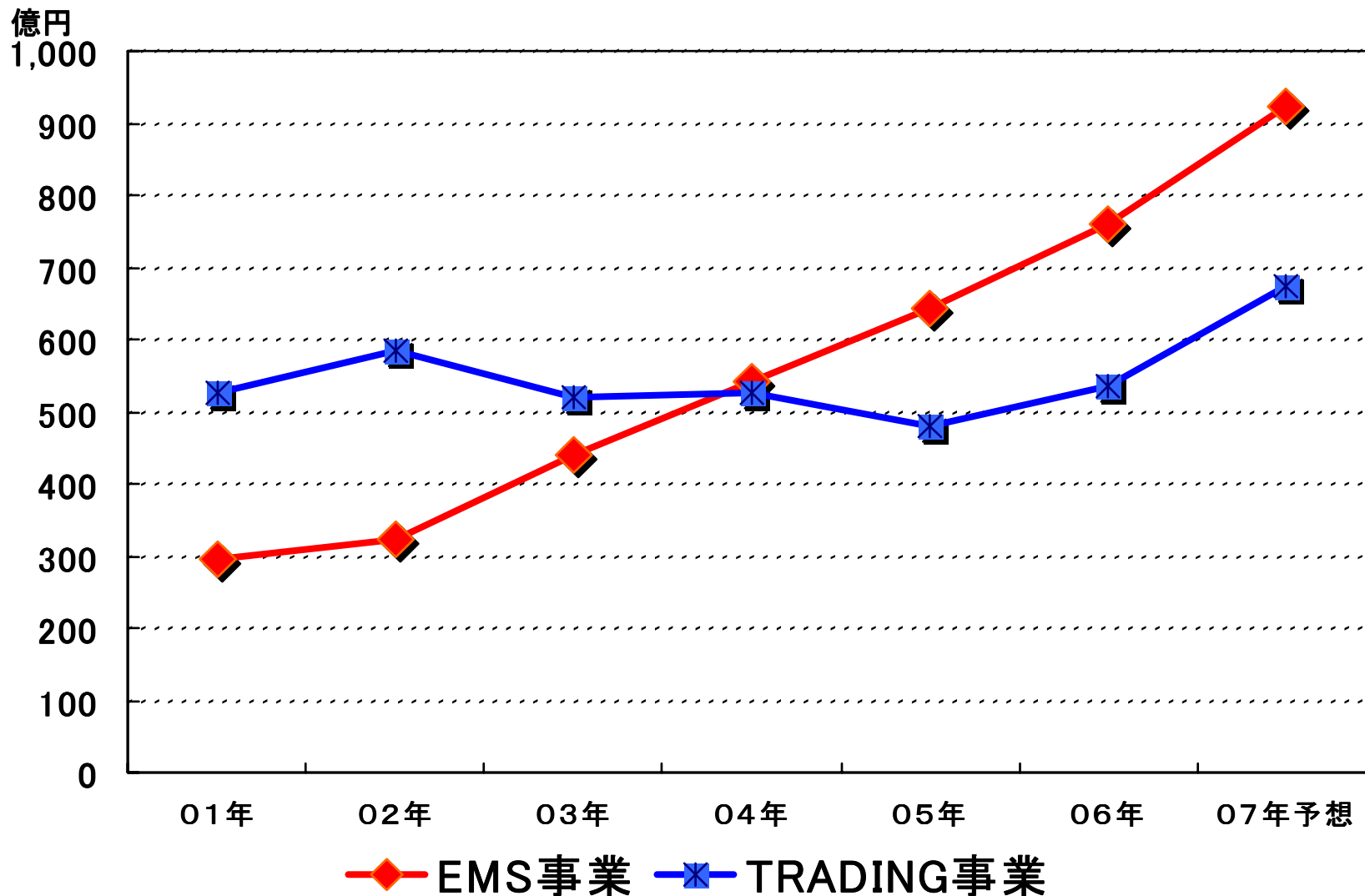
()内前期比増減率

4. 設備投資推移

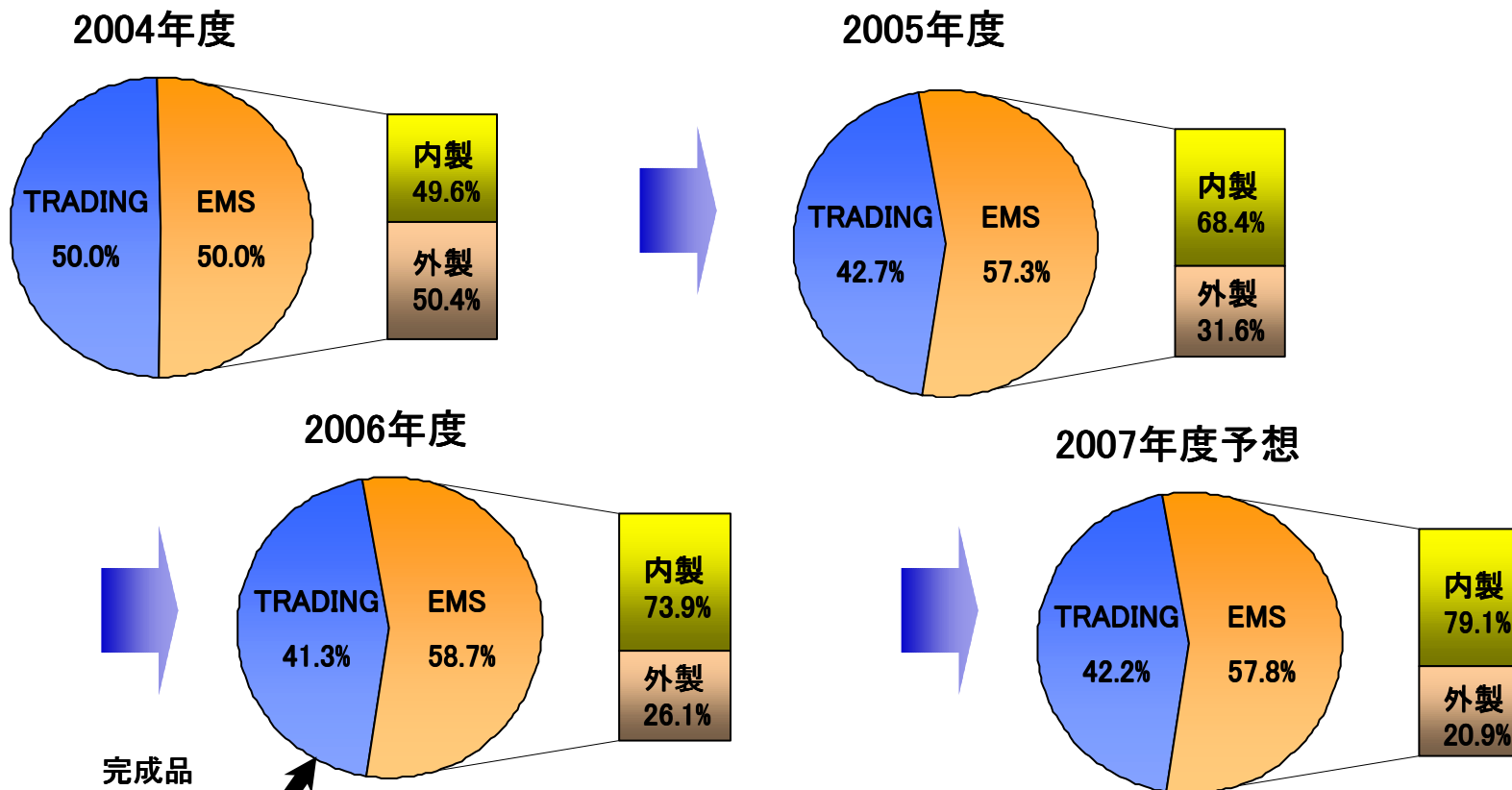
(単位:百万円)

	2003年		2004年		2005年		2006年		2007年予想	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期実績	下期予想
設備投資額	445	1,119	667	2,412	1,988	1,572	1,282	1,386	1,623	1,377
下段:合計額	1,564		3,079		3,560		2,668		3,000	
減価却費	444	493	533	545	634	763	866	984	1,105	1,095
下段:合計額	937		1,078		1,397		1,850		2,200	
売上高	95,996		106,884		112,474		129,333		159,541	
純利益	△52		1,045		2,650		771		2,391	
減価却費 + 純利益	885		2,123		4,047		2,621		4,591	

5. 事業別売上高推移

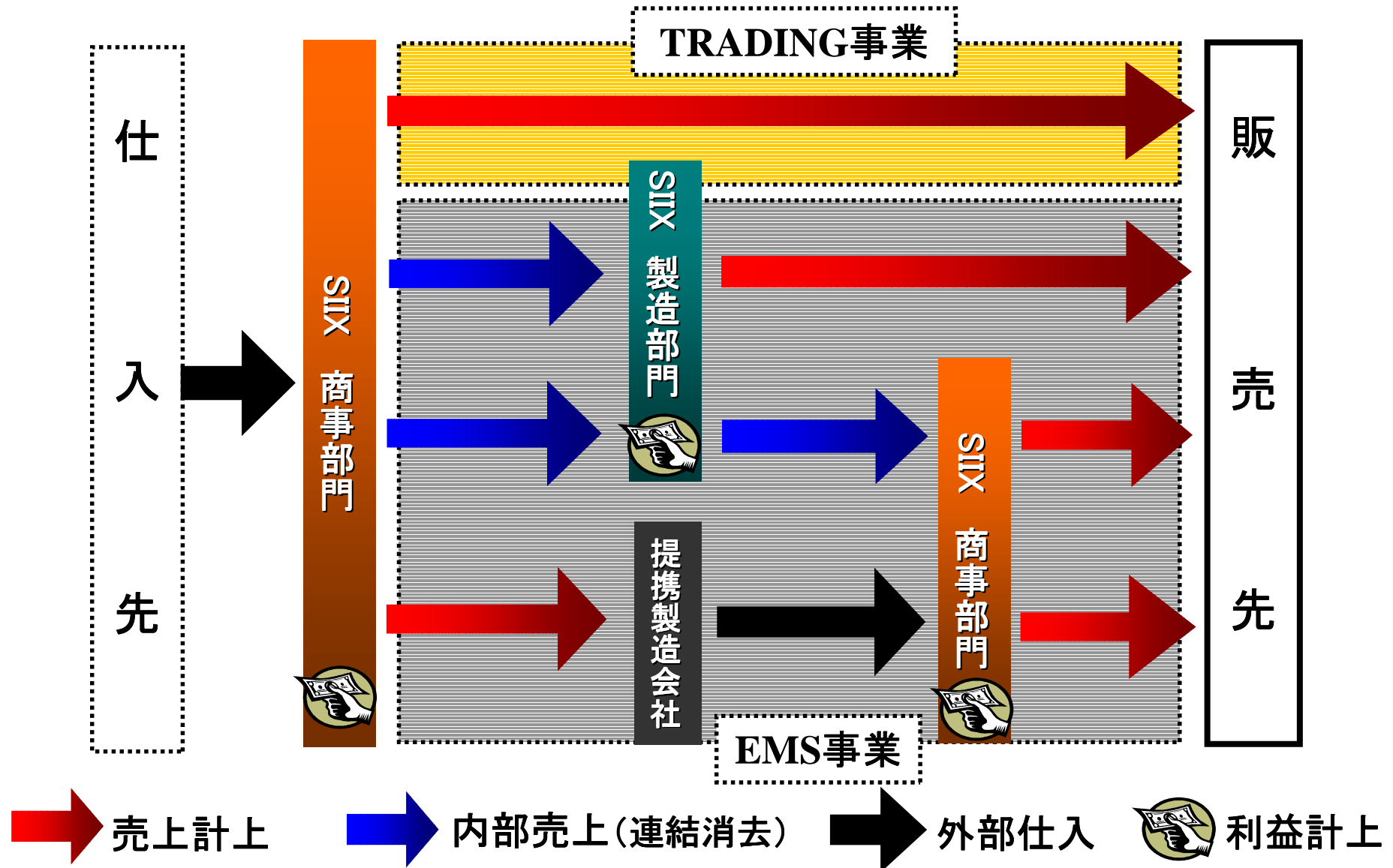


6. 事業構成割合の変化（売上高）



(単位:百万円)	2004年	2005年	2006年	2007年予想
EMS	53,392	64,398	75,936	92,172
TRADING	53,492	48,076	53,397	67,369
合計	106,884	112,474	129,333	159,541

7. 当社の売上・利益計上の仕組み



(証券コード:7613)

シークス 株式会社
2007年12月期 中間決算説明会資料

＜経営方針説明資料＞

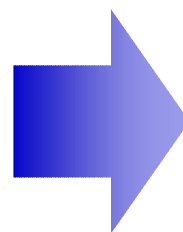
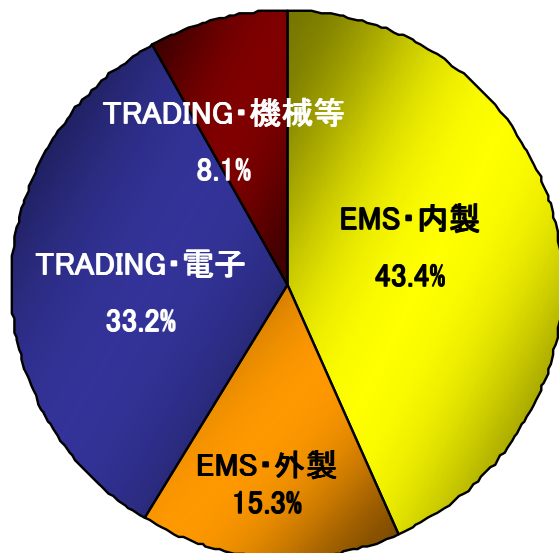
2007年8月22日

SiIX
We care.

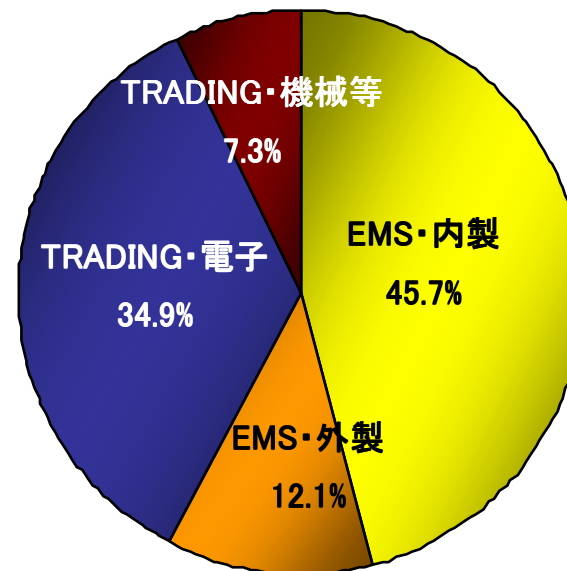
シークス株式会社

＜この資料に関するお問合せは、経営企画部IR室(Tel06-6266-6414)まで＞

2006年度実績



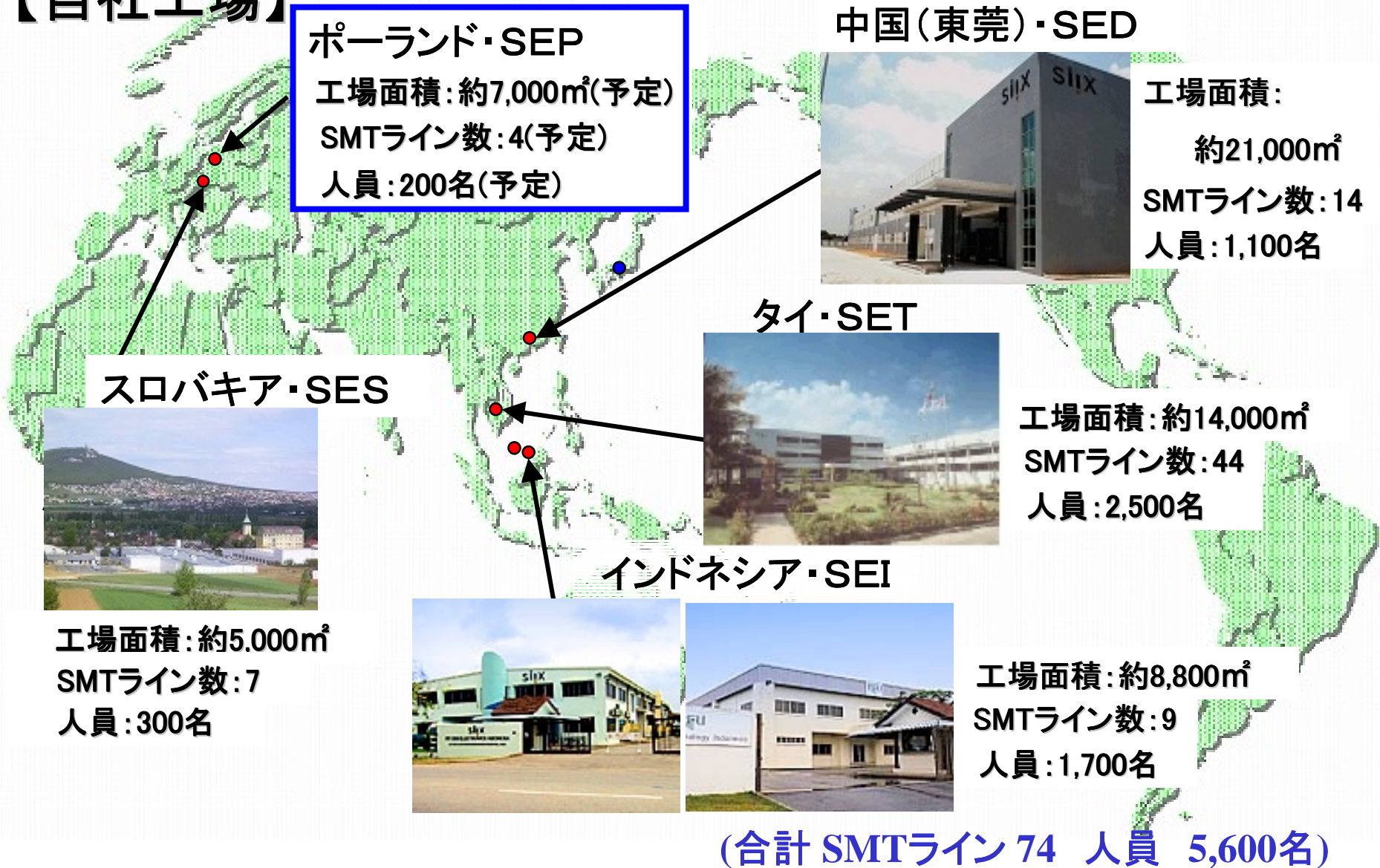
2007年度予想



(単位: 百万円)

	2006年度実績	2007年度予想	増減
EMS・内製	56,095	72,929	16,834
EMS・外製	19,841	19,243	▲ 598
TRADING・電子	42,966	55,718	12,752
TRADING・機械等	10,431	11,651	1,220
合計	129,333	159,541	30,208

【自社工場】



【合併・提携工場】

日本・東洋アイテック



タイ・STARS



インドネシア・GPI



フィリピン・IONICS



中国(上海)・TSE



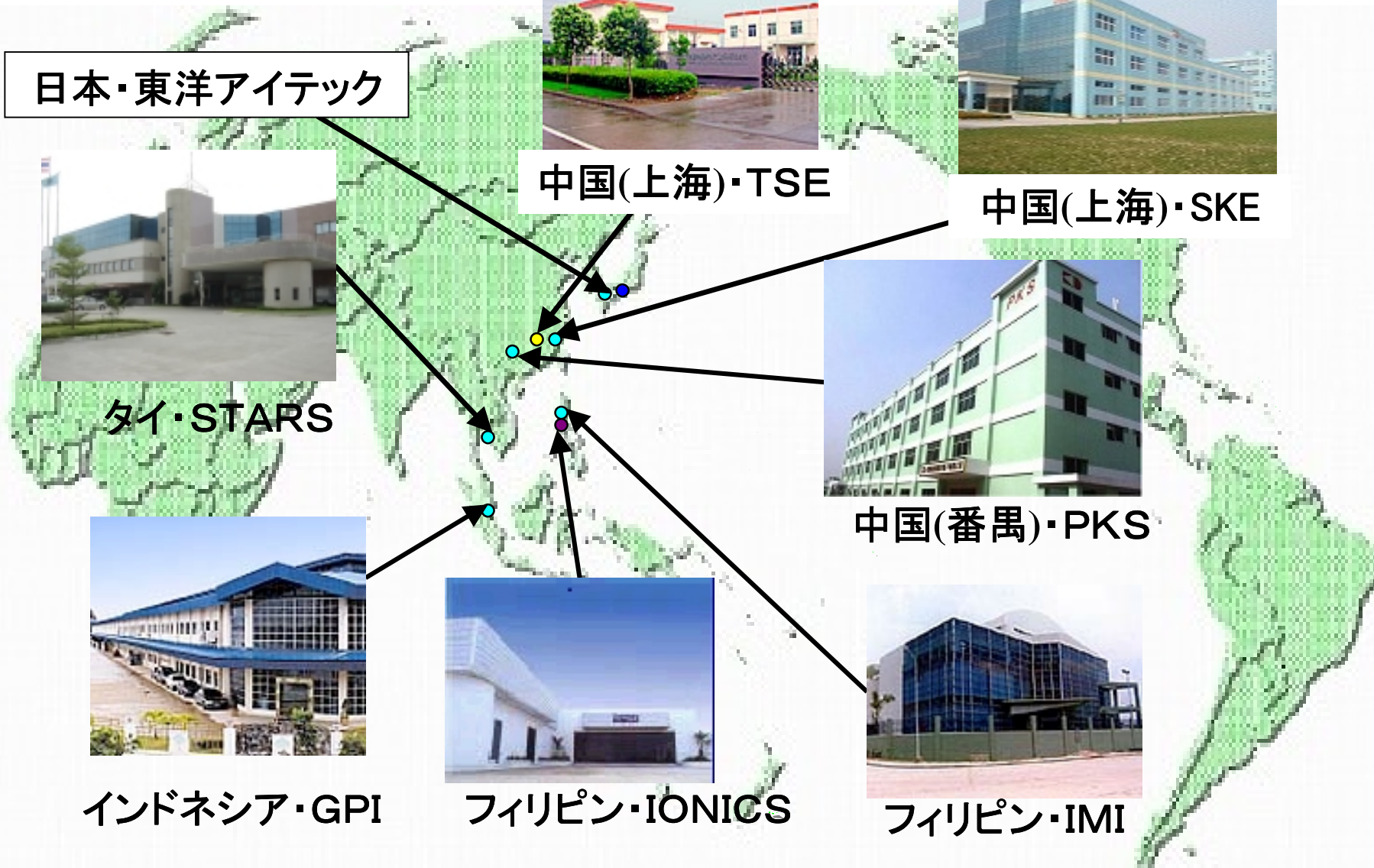
中国(上海)・SKE

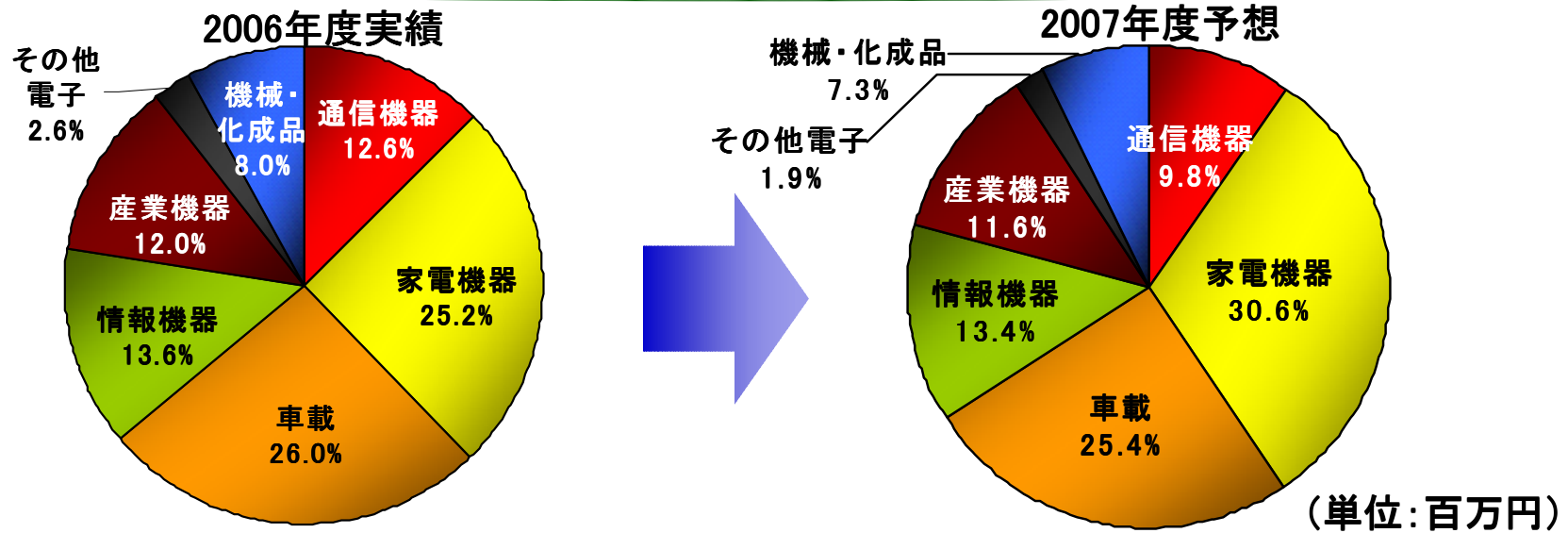


中国(番禺)・PKS



フィリピン・IMI





	2006年度実績	2007年度予想	増減
通信機器	16,289	15,676	▲ 613
家電機器	32,636	48,886	16,250
車載	33,624	40,478	6,854
情報機器	17,532	21,316	3,784
産業機器	15,466	18,557	3,091
その他電子	3,355	2,977	▲ 378
機械・化成品	10,431	11,651	1,220
合計	129,333	159,541	30,208

(単位:百万円)

セグメント	機器	当社担当部分	連結売上		納入先
			06(実)	07(予)	
通信機器	携帯電話	カメラモジュール実装	3,403	4,154	カメラモジュールメーカー
	〃	LCD周辺回路実装	8,743	6,312	フレキメーカー
	固定電話	LCDモジュール組立	1,081	1,016	電話機メーカー
	基地局	電子回路実装	842	2,283	基地局メーカー
	その他		2,220	1,911	
計			16,289	15,676	
家電機器	DSC	電子回路全般	12,007	22,611	DSC メーカー
	FLAT TV	〃	1,079	4,738	FLAT TVメーカー
	ゲーム機	P/U周辺回路実装	2,389	3,023	ゲーム機メーカー
	エアコン	制御回路実装	3,560	4,152	エアコンメーカー
	その他		13,601	14,362	
計			32,636	48,886	

セグメント	機器	当社担当部分	連結売上		納入先
			06(実)	07(予)	
車載	カーオーディオ	電子回路実装/VMIサービス	20,588	24,234	カーオーディオメーカー
	電装部品	//	13,036	16,244	電装部品メーカー
計			33,624	40,478	
情報機器	SCANNER	完成品一貫生産	11,655	11,945	SCANNERメーカー
	HDD	制御回路実装/コイル組立	1,211	4,589	HDDメーカー
	その他		4,666	4,782	
計			17,532	21,316	
産業機器	航空機内設備	VMIサービス	3,779	4,583	設備メーカー
	イグナイター	電子回路実装/機構組立	8,408	9,081	イグナイターメーカー
	その他		3,279	4,893	
計			15,466	18,557	
その他電子			3,356	2,977	
機械・化成品			10,430	11,651	
合計			129,333	159,541	

～EMS需要は引き続き拡大～

◆海外生産の拡大

－地域の拡大

中国、東南アジア＋中・東欧、中南米へ

－高技術製品の拡大

デジタル家電、車載機器

◆国際物流ニーズの増加

－JIT、VMI

◆メガEMSの統合進展

－巨大化、垂直統合型へ

◆部材調達、物流、EMSの複合機能

拡大する海外生産、海外調達への対応力

◆EMS量産化技術(DFM)

独自工法・材料(ハンダ等)の開発

顧客との回路・工程設計等の共同開発

半導体後工程との融合

◆グローバルネットワーク

消費地に近い生産拠点

◆日系セットメーカーへの対応力

日本企業のモノづくり文化への対応

◆ポーランド工場計画

SIIX EMS Poland Sp. zo. o.

資本金	10億円
量産開始予定	2008年7月
第一期	土地 5.1ヘクタール
	工場 約7,000m ²
	従業員 200名
	SMT 4ライン
	投資額 18億円

初年度2008年事業規模 120億円

◆シークスの欧州オペレーション

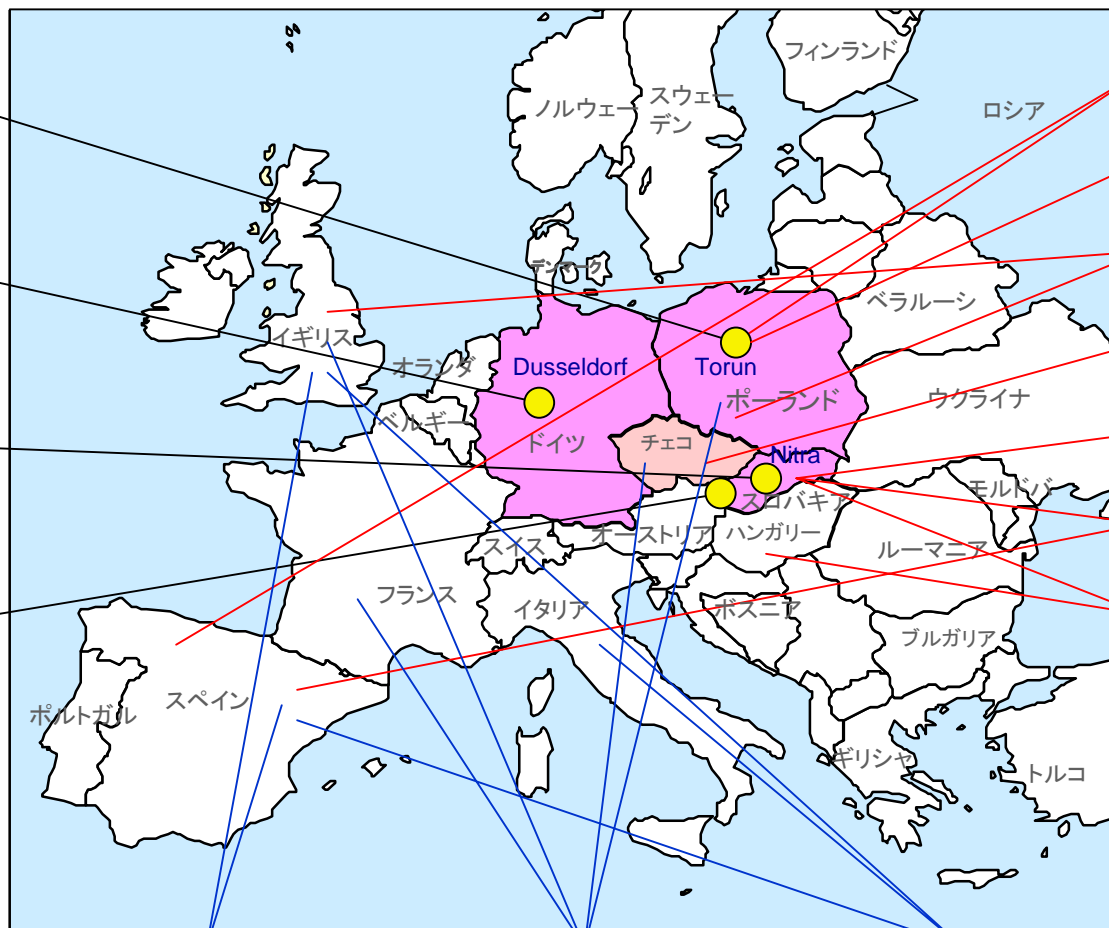
当社の拠点

SIIX EMS Poland
sp. zo. o.
EMS / Logistics

SIIX Europe GmbH,
Germany
Sales / Parts & M.P.

SIIX EMS Slovakia
s. r. o.
EMS

SIIX Europe GmbH,
Bratislava
Logistics Center



各社の生産拠点

シャープ :LCD TV

オリオン :LCD TV

東芝 :LCD TV

松下電器 :PDP/LCD TV

日立 :PDP/LCD TV

ソニー :LCD TV

三星 :PDP/LCD TV

日産

トヨタ

ホンダ

◆ポーランド進出企業(TV・車載他)



～差別化戦略の推進～

◆“SIIX EMS”の独自性の確立

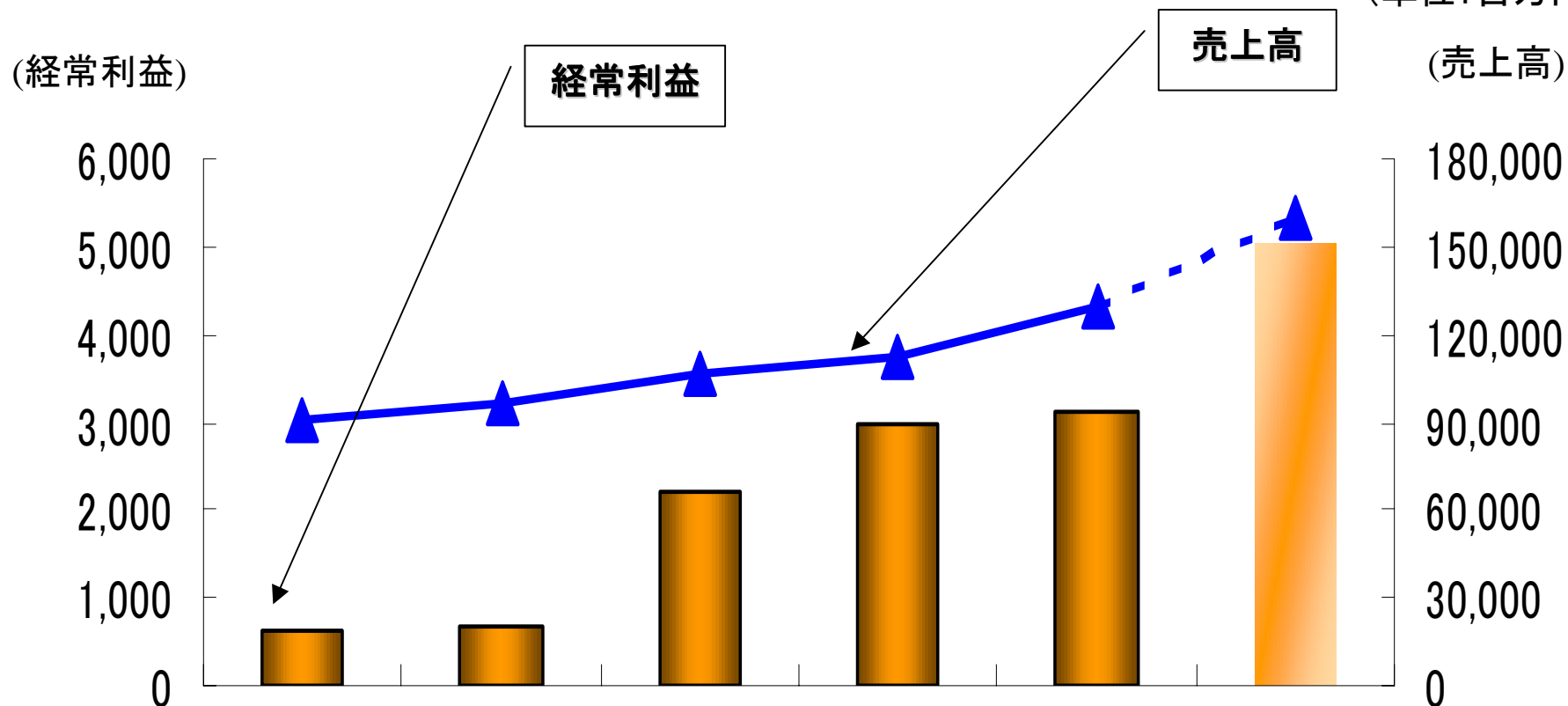
- ーグローバルオペレーションセンス
- ーグローバルネットワーク
- ーテラーメイドサービス

◆取扱分野の拡大

- ー3本柱から5本柱へ
(家電、車載、情報機器 + 産業機器、通信関連)

◆TRADING機能(VMI, JITサービス)の拡充

(単位:百万円)



(単位:百万円)

	02/12	03/12	04/12	05/12	06/12	07/12 予想
売上高	90,818	95,996	106,884	112,474	129,333	159,541
経常利益	639	685	2,217	2,980	3,126	5,048
当期純利益	152	△ 52	1,045	2650	771	2,391

*Electronic
Components
Procurement*

*EMS
Electronic
Manufacturing
Services*

*Design
and
Development*

SiIX
W e c a r e .

ありがとうございました

*Hardware
Development
Manufacturing*

*Software
Development
Chemical*

Logistics